



# LaCie Rugged SSD Pro ユーザー マニュアル

---



このドキュメントの最新オンライン版にアクセスするには  
ここをクリックしてください。最新のコンテンツ、拡大可能な図解、分かりやすいナビゲーション、検索機能もあります。

# Contents

<b>1 はじめに</b> .....	<b>4</b>
パッケージの内容 .....	4
最小システム要件 .....	4
• ポート .....	4
• オペレーティング システム .....	4
• ディスクの最小空き容量 .....	5
Ingress Protection 等級 .....	5
<b>2 ケーブルおよびコネクタ</b> .....	<b>6</b>
USB-C プロトコル .....	6
ケーブル .....	6
<b>3 はじめに</b> .....	<b>8</b>
Thunderbolt 3 ケーブルの接続 .....	8
LaCie Rugged SSD Pro のセットアップ .....	9
• ここからスタート .....	9
• デバイスの登録 .....	9
• Toolkit のダウンロード .....	10
• Toolkit のインストール .....	10
ストレージのフォーマット .....	11
ドライブの取り外し .....	12
<b>4 Toolkit を使用して Sync Plus 計画などをセットアップする</b> .....	<b>13</b>
Sync Plus 計画の作成 .....	13
ディスクのパフォーマンスを最適化する .....	13
<b>5 フォーマットおよびパーティション (オプション)</b> .....	<b>14</b>
ファイル システム フォーマットについて .....	14
• ファイル システム フォーマットの選択方法 .....	14
手動でのフォーマット .....	15
• Mac .....	15
• macOS バージョン 10.11 以降 .....	15
• Windows .....	16
<b>6 LaCie Rugged SSD Pro をコンピュータから安全に取り外す</b> .....	<b>17</b>
Mac .....	17
• Finder ウィンドウ経由で取り出す .....	17
• デスクトップ経由で取り出す .....	17
Windows .....	17

<b>7 よくある質問</b> .....	<b>19</b>
すべてのユーザー .....	19
• 問題: ファイル転送が遅い .....	19
• 問題: 同梱の Thunderbolt3 ケーブルが短すぎる .....	19
• 問題: デバイスが USB-A ポートに接続したときに動作しない .....	19
• 問題: ファイル転送のエラー メッセージが出る .....	20
Mac .....	20
• 問題: デバイスのアイコンがデスクトップに表示されない .....	20
Windows .....	20
• 問題: デバイスのアイコンが [コンピュータ] に表示されない .....	20
<b>8 Regulatory Compliance</b> .....	<b>22</b>
China RoHS 2 .....	22
Taiwan RoHS .....	22

# はじめに

LaCie® Rugged® SSD Pro は Seagate® FireCuda® NVMe SSD を搭載し、ファイル転送やレンダリングにおいて最高 2800MB/秒<sup>1</sup>の速度を発揮します。

デバイスについての一般的な質問と回答は、[よくある質問](#)をご覧ください。また、[LaCie カスタマー サポート](#)にアクセスしてください。

## パッケージの内容

- LaCie Rugged SSD Pro
- Thunderbolt™ 3 (40Gb/秒) ケーブル

**i** 重要 - 購入時の梱包箱は保管しておいてください。デバイスに問題が生じた場合、および交換を希望する場合は、必ず製品の梱包箱に梱包してご返送ください。

## 最小システム要件

### ポート

LaCie Rugged SSD Pro は、次の種類の USB-C ポートにのみ接続してください:

- Thunderbolt 3
- USB 3.1 Gen 1
- USB 3.1 Gen 2

転送速度は異なります ([ケーブルおよびコネクタ](#)を参照してください)。



電源供給の制限があるため、LaCie Rugged SSD Pro はいかなる USB Type A ポートにも接続しないでください。

## オペレーティング システム

- Windows® 10 以降
- macOS® 10.14 以降

# ディスクの最小空き容量

- 600MB 推奨

## Ingress Protection 等級

Ingress Protection (IP) 等級は、機器やデバイスでサポートされている保護のタイプを定義する規格です。IP の 2 桁のコードが、デバイスが耐えられる条件を示します。これらの 2 桁はそれぞれ独立に、異なる保護のレベルを示します。

Rugged SSD Pro の等級は IP67 です。

**6: 防塵** - 粉塵が侵入しません。接触から完全に保護（防塵）。

**7: 最大 1m の浸水** - 筐体が一定の水圧条件と時間 (最大 1 m の水没) で水没しても、有害な量の水が侵入する可能性はありません。

Rugged SSD Pro は、次のような試験も行っています。

- **耐落下衝撃性** - 3 m 以下の高さからの落下 (動作モードでない場合)。

---

<sup>1</sup> データ転送速度は、動作環境、インターフェース、容量によって変動する場合があります。

# ケーブルおよびコネクタ

## USB-C プロトコル

USB は、周辺装置をコンピュータに接続するためのシリアル入力/出力テクノロジーです。USB-C は、この規格の最新の実装であり、広い帯域幅と新たな電源管理機能を提供します。

LaCie Rugged SSD Pro の Thunderbolt 3 ポートは、次のプロトコルをサポートしています。

プロトコル	転送速度
Thunderbolt 3	最高 40Gb/秒
USB 3.1 Gen 2	最高 10Gb/秒
USB 3.1 Gen 1	最高 5Gb/秒

## ケーブル

Rugged SSD Pro には、Thunderbolt 3 ポートと USB 3.1 Gen 1/Gen 2 (USB-C) ポートの両方と互換性がある Thunderbolt 3 ケーブルが同梱されています。



Rugged SSD Pro の Thunderbolt 3 ポート



コンピュータの Thunderbolt 3 ポートまたは USB-C ポート

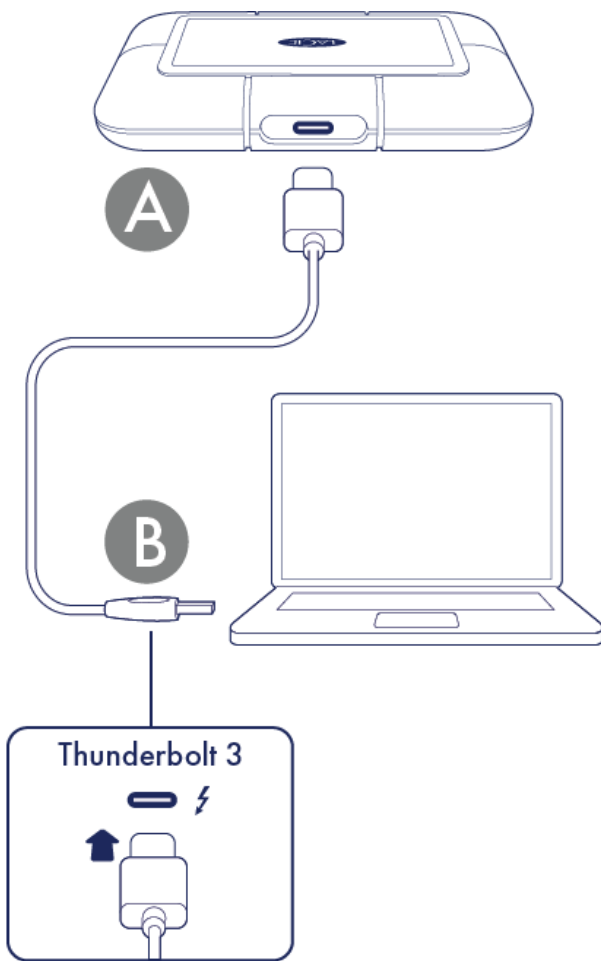


電源供給の制限があるため、LaCie Rugged SSD Pro はいかなる USB Type A ポートにも接続しないでください。

# はじめに

## 1 Thunderbolt 3 ケーブルの接続

最適な転送速度で使用するには、Thunderbolt 3 ケーブルで LaCie Rugged SSD Pro をコンピュータの Thunderbolt 3 ポートに接続します。



または、Rugged SSD Pro を USB-3.1 Gen 1/Gen 2 (USB-C) ポートに接続できます。転送速度は異なります ([ケーブルおよびコネクタ](#)を参照してください)。



電源供給の制限があるため、LaCie Rugged SSD Pro はいかなる USB Type A ポートにも接続しないでください。



## 2 LaCie Rugged SSD Pro のセットアップ

セットアップ プロセスでは次のことを行います。

LaCie Rugged SSD Pro の登録

情報やサポートに簡単にアクセスしてドライブを最大限にご活用いただけます。

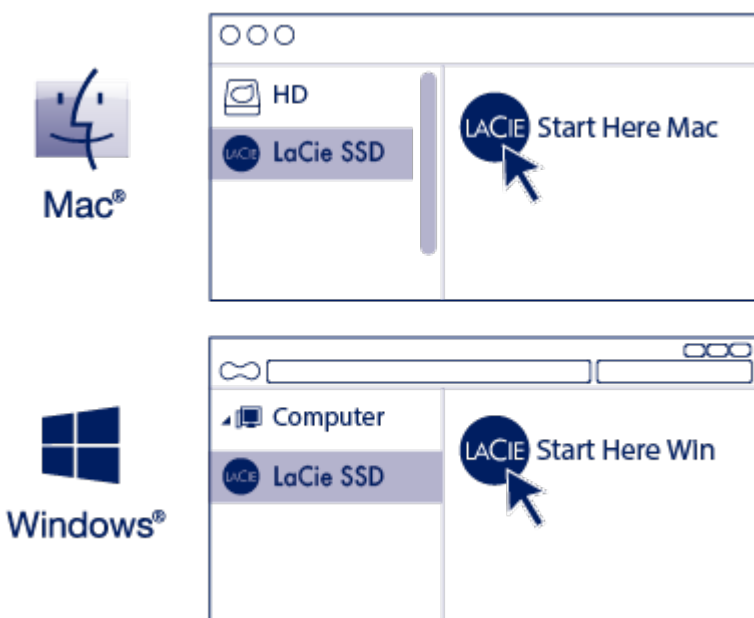
Toolkit のインストール

Sync Plus プランなどを管理します。



デバイスの登録と Toolkit のインストールを行うには、お使いのコンピュータをインターネットに接続する必要があります。

### A ここからスタート



Finder やエクスプローラーなどのファイル管理ソフトウェアを使用して、LaCie Rugged SSD Pro を開き、[\[Start Here Mac\]](#) または [\[Start Here Win\]](#) を起動します。

### B デバイスの登録

Register

Jane

Doe

jdoe@example.com

I have read and agree to...

- Terms and Conditions
- Privacy Statement
- Optional Offers

Register

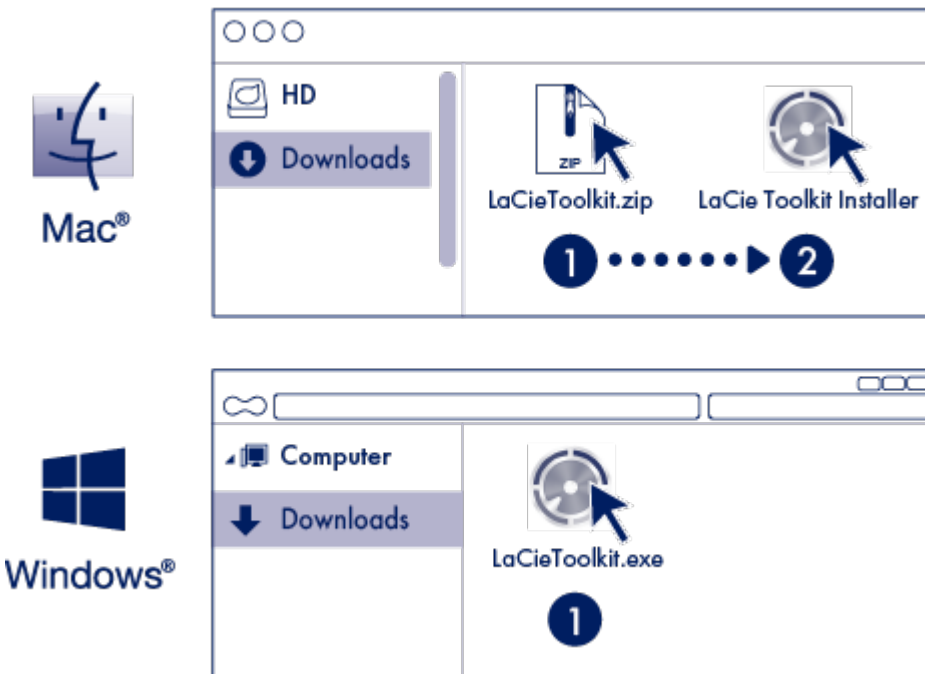
お客様の情報を入力して、[\[登録\]](#) をクリックします。

## C Toolkit のダウンロード



[\[ダウンロード\]](#) ボタンをクリックします。

## D Toolkit のインストール



Finder やエクスプローラーなどのファイル管理ソフトウェアを使用して、ダウンロード先のフォルダに移動します。



**LaCieToolkit.zip** ファイルを開きます。 **LaCie Toolkit Installer** をクリックしてアプリケーションを起動します。



**LaCieToolkit.exe** ファイルをクリックしてアプリケーションを起動します。



Toolkit をインストールして実行するには、お使いのコンピュータをインターネットに接続する必要があります。

Toolkit の機能の詳細については、『[LaCie Toolkit ユーザー マニュアル](#)』をご覧ください。

## ストレージのフォーマット

LaCie Rugged SSD Pro は、Windows と Mac の両方のコンピュータに対応するように exFAT 形式でフォーマットされた状態で出荷されています。一方の種類のみでドライブを使用する場合は、そのオペレーティングシステムのネイティブファイルシステムでドライブをフォーマットすることによってファイルコピーのパフォーマンスを最適化できます。ドライブを最適化するには、次のいずれかの方法を選択します。

- Toolkit を使用してディスクのフォーマットを最適化します。詳細については、『[Toolkit ユーザー マニュアル](#)』を参照してください。

- 手動でドライブをフォーマットします。詳細は、[フォーマットおよびパーティション \(オプション\)](#) を参照してください。

## ドライブの取り外し

ファイルシステムの破壊を防止するため、インタフェース ケーブルを取り外す前には、必ず LaCie Rugged SSD Pro のボリュームをアンマウントしてください。詳細は、[LaCie Rugged SSD Pro をコンピュータから安全に取り外す](#)を参照してください。

# Toolkit を使用して Sync Plus 計画などを セットアップする

## Sync Plus 計画の作成

Sync Plus は、お使いの PC や Mac のフォルダとミラーリングする同期フォルダを LaCie Rugged SSD Pro に作成します。ファイルは両方の場所で利用できます。削除したファイルは、必要な場合に備えて自動的に Rugged SSD Pro のアーカイブ フォルダに保存されます。

- Sync Plus のセットアップの詳細については[ここをクリック](#)してください。

## ディスクのパフォーマンスを最適化する

LaCie Rugged SSD Pro は、あらかじめ exFAT 形式でフォーマットされています。一方の種類のみでコンピュータでドライブを使用する場合は、そのオペレーティング システムのネイティブ ファイル システム (Windows の場合は NTFS、Mac の場合は HFS+) でドライブをフォーマットすることによってファイル コピーのパフォーマンスを最適化できます。

- Toolkit による最適化の詳細については[ここをクリック](#)してください。



手動でドライブをフォーマットすることもできます。詳細は、[フォーマットおよびパーティション \(オプション\)](#) を参照してください。

- ! **フォーマットを行うと、ストレージ デバイスの全データが消去されます。** 以下の手順を実行する前に、ストレージ デバイスの全データをバックアップすることを強くお勧めします。LaCie ストレージ デバイスのフォーマット、パーティション、または使用において失ったデータについては、LaCie は一切責任を負いません。

# フォーマットおよびパーティション (オプション)

LaCie Rugged SSD Pro は、Mac および Windows の両方のコンピュータと互換性を持つように、あらかじめ exFAT 形式でフォーマットされています。一方の種類のみでドライブを使用する場合は、そのオペレーティング システムのネイティブ ファイル システムでドライブをフォーマットすることによってファイル コピーのパフォーマンスを最適化できます。

## ファイル システム フォーマットについて

**NTFS:** Windows 用のネイティブ ファイル システム。macOS は NTFS ボリュームを読み取ることはできますが、ネイティブに書き込むことはできません。

**Mac OS 拡張 (HFS+):** macOS 10.12 以降に対して最適化されている Apple のファイル システムです。このファイル システムは、外付けストレージ デバイスに最適な選択肢であり、Time Machine と互換性のある唯一のフォーマットです。Windows は HFS+ (ジャーナリング) ボリュームをネイティブに読み書きすることができません。

**APFS (Apple File System):** ソリッド ステート ドライブ (SSD) やフラッシュベースのストレージ システム向けに最適化されている Apple のファイル システムです。APFS は SSD のパフォーマンスにメリットをもたらす可能性があります。以下のような制約事項もあります。

- APFS 形式のディスクを Time Machine のバックアップ ドライブとして使用することはできません。LaCie Rugged SSD Pro を Time Machine で使用する場合は、HFS+ でフォーマットしてください。
- APFS は macOS 10.13 以降にのみ対応しています。

**exFAT:** macOS と Windows に対応。exFAT は、ジャーナリングされたファイル システムではないため、エラーが発生した場合、あるいはドライブをコンピュータから不適切に取り外した場合に、データ破損のリスクが高くなります。

## ファイル システム フォーマットの選択方法

---

次の場合は NTFS を使用します。

---

...ストレージ デバイスの接続先が Windows コンピュータであり、Mac でストレージ デバイスに書き込める必要がない。

---

次の場合は HFS+ を使用します。

---

...ストレージ デバイスの接続先が Mac コンピュータであり、Windows コンピュータでディスクの読み書きができる必要がない。HFS+ は Time Machine と互換性のある唯一のフォーマットです。

次の場合は APFS を使用します。

...ストレージ デバイスの接続先が Mac コンピュータであり、Windows コンピュータでドライブの読み書きができる必要がない。LaCie Rugged SSD Pro を Time Machine で使用する場合は、お使いのコンピュータが macOS 10.13 以降ではない場合は、APFS を使用しないでください。

次の場合には exFAT を使用します。

...Mac と Windows の両方のコンピュータでストレージ デバイスの読み書きができる必要がある。

## 手動でのフォーマット

以下の手順で、手動でストレージ デバイスのフォーマットやパーティション設定を行います。

- ❗ **フォーマットを行うと、ストレージ デバイスの全データが消去されます。** 以下の手順を実行する前に、ストレージ デバイスの全データをバックアップすることを強くお勧めします。LaCie ストレージ デバイスのフォーマット、パーティション、または使用において失ったデータについては、LaCie は一切責任を負いません。

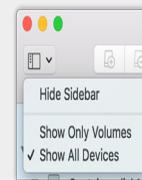
## Mac

### macOS バージョン 10.11 以降

1. Finder を開き、**[アプリケーション]** > **[ユーティリティ]** > **[ディスク ユティリティ]** に進みます。
2. 左側にあるサイドバーで、お使いの LaCie Rugged SSD Pro を選択します。



macOS バージョン 10.13 以降: 必ず、ボリュームではなくストレージ デバイスを選択してください。サイドバーのリストに 2 つのエントリがない場合は、ディスク ユティリティの表示を変更して、ドライブとボリュームの両方が表示されるようにしてください。表示ボタンは、[ディスク ユティリティ] ウィンドウの左上にあります。[すべてのデバイスを表示] に表示を変更します。この機能は macOS 10.13 で導入されたため、10.11 や 10.12 ではご利用いただけません。



3. **[消去]** を選択します。
4. ダイアログ ボックスが開きます。ドライブの名前を入力します。これは、ドライブがマウントされたときに表示される名前です。
5. [フォーマット] は、**[OS X 拡張 (ジャーナリング)]** を選択します。
6. [方式] は、**[GUID パーティション マップ]** を選択します。
7. **[消去]** をクリックします。
8. ディスク ユティリティでドライブがフォーマットされます。フォーマットが終了したら、**[完了]** をクリック

します。

## Windows

1. ストレージ デバイスがコンピュータに接続され、マウントされていることを確認します。
2. [検索] へ進み、「ディスクの管理」と入力します。結果から、[ディスクの管理] をダブルクリックします。
3. [ディスクの管理] ウィンドウの中央に表示されるストレージ デバイスの一覧で、お使いの LaCie デバイスを探します。
4. フォーマットできるパーティションでなければなりません。現在フォーマット済みの場合は、パーティションを右クリックし、[削除] を選択します。
5. 新しいパーティションを作成するには、ボリュームを右クリックし、[新規シンプル ボリューム] を選択します。[新規シンプル ボリューム] ウィザードが表示されたら、画面上の指示に従います。



# LaCie Rugged SSD Pro をコンピュータから安全に取り外す

物理的に切り離す前に、ストレージ デバイスを必ずコンピュータから取り出してください。コンピュータは、取り外す前にそのドライブ上でファイリングおよびハウスキューピング処理を実行する必要があります。したがって、オペレーティング システムのソフトウェアを使用せずにドライブを抜くと、ファイルが破損する場合があります。

## Mac

Mac からストレージ デバイスを取り出すにはいくつかの方法があります。次の 2 つのオプションを参照してください。

### Finder ウィンドウ経由で取り出す

1. Finder ウィンドウを開きます。
2. サイドバーで、[デバイス] に移動して、取り出すストレージ デバイスを特定します。ストレージ デバイス名の右にある取り出しの記号をクリックします。
3. ストレージ デバイスがサイドバーに表示されなくなるか、Finder ウィンドウが閉じたら、インタフェース ケーブルを Mac から抜いて構いません。

### デスクトップ経由で取り出す

1. ストレージ デバイスのデスクトップ アイコンを選択し、ごみ箱にドラッグします。
2. ストレージ デバイスのアイコンがデスクトップに表示されなくなったら、ストレージ デバイスを Mac から物理的に切り離して構いません。

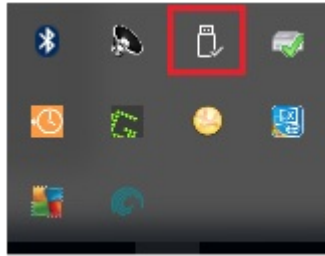
## Windows

[安全な取り外し] ツールを使用してストレージ デバイスを取り出します。

1. Windows システム トレイの [安全な取り外し] アイコンをクリックし、取り出すことができるデバイスを表示します。

Windows 7





2. [ハードウェアの安全な取り外し] アイコンが見つからない場合は、システムトレイの [隠れているインジケータを表示します] の矢印をクリックして通知エリアのすべてのアイコンを表示してください。
3. デバイス リストから、取り外したいストレージ デバイスを選択します。デバイスを安全に取り外すことができるようになると、通知が表示されます。
4. ストレージ デバイスをコンピュータから切断します。

# よくある質問

LaCie Rugged SSD Pro の設定および使用には、下記がよくある質問を参考にしてください。さらにサポートが必要な場合は、[LaCie カスタマー サポート](#)にお問い合わせください。

## すべてのユーザー

### 問題: ファイル転送が遅い

Q: Thunderbolt 3 ケーブルの両端がしっかり接続されていますか?

A: ケーブルの接続に関しては、下記のトラブルシューティングのヒントを参照してください。

- ケーブルの両端を調べ、両端がそれぞれのポートにきちんと取り付けられていることを確認してください。
- ケーブルを取り外し、10 秒経ってから再度接続してください。
- 別の Thunderbolt 3 ケーブルを試してください。

Q: 他のデバイスが同じポートまたはハブに接続されていませんか?

A: 他のデバイスをすべて取り外し、ストレージ デバイスのパフォーマンスが改善されるかどうかを確認してください。

### 問題: 同梱の Thunderbolt 3 ケーブルが短すぎる

Q: 延長ケーブルを使ってストレージ デバイスを利用できますか?

A: できます。Thunderbolt 3 の規格に従って認証されているものをお使いください。ただし、LaCie では、最良の結果を得るために、ストレージ デバイスに同梱されているケーブルのご利用をお勧めしています。延長ケーブルを使用して、検出、転送速度または切断といった問題が生じた場合は、ストレージ デバイスに同梱されている元のケーブルをお使いください。

### 問題: デバイスが USB-A ポートに接続したときに動作しない

Q: LaCie Rugged SSD Pro を USB 3.0/2.0 (USB-A) ポートに接続できますか?

A: いいえ。電源供給の制限があるため、いかなる USB-A ポートへの接続もサポートされていません。

## 問題: ファイル転送のエラーメッセージが出る

Q: スリープモードからの復帰時に、ドライブが取り外されたことを伝えるエラーメッセージが表示されましたか?

A: ポップアップが表示されても、ドライブはデスクトップに再度取り付けられているため、このメッセージは無視してください。

## Mac

### 問題: デバイスのアイコンがデスクトップに表示されない

Q: Finder が、デスクトップ上で外部ディスクを非表示にするように設定されていませんか?

A: Finder で [環境設定] > [一般タブ] > [これらのアイテムをデスクトップに表示] へ進みます。[外部ディスク] が選択されていることを確認します。

Q: デバイスは、オペレーティングシステムにマウントされていますか?

A: [ユーティリティ] > [ディスクユーティリティ] へ進み、[ディスクユーティリティ] を開きます。左側の欄にデバイスがリストアップされている場合は、Finder の環境設定を確認し、デスクトップに表示されない理由を確認します (上記質問を参照してください)。

Q: お使いのコンピュータは、このストレージデバイスを使用するためのシステム最小要件を満たしていますか?

A: 対応するオペレーティングシステムのリストについては、製品のパッケージを参照してください。

Q: お使いのオペレーティングシステム向けの正しいインストール方法に従いましたか?

A: [はじめに](#)のインストール手順を確認してください。

## Windows

### 問題: デバイスのアイコンが [コンピュータ] に表示されない

Q: ストレージデバイスが [デバイス マネージャ] に表示されていますか?

A: すべてのストレージデバイスは、[デバイス マネージャ] 内で、最低でも 1 か所には表示されます。

検索欄に「デバイス マネージャ」と入力して、デバイス マネージャを起動します。必要に応じて [ディスク ドライブ] セクションを確認し、プラス (+) アイコンをクリックしてデバイスのリスト全体を表示します。ストレージデバ

イスが表示されているかどうかははっきりしない場合は、ドライブを安全に取り外してから再度接続してください。変化する項目が、LaCie デバイスです。

Q: デバイスの横に、通常と異なるアイコンが表示されていませんか?

A: Windows デバイス マネージャでは通常、周辺機器の不具合情報が表示されます。[デバイス マネージャ]は、ほとんどの問題のトラブルシューティングに役立ちますが、正確な原因や正しい解決策が示されない場合もあります。

デバイスの隣の見慣れないアイコンにより、問題が明らかになる場合もあります。たとえば、デバイスのタイプによる通常のアイコンの代わりに、感嘆符、疑問符、Xなどの記号になっています。このアイコンを右クリックして、[プロパティ]を選択します。[一般] タブには、デバイスが期待通りに動作していない原因として考えられる内容が表示されます。

# Regulatory Compliance

Product Name LaCie Rugged SSD Pro

Regulatory Model Number LRD0SV2

## China RoHS 2



China RoHS 2 refers to the Ministry of Industry and Information Technology Order No. 32, effective July 1, 2016, titled Management Methods for the Restriction of the Use of Hazardous Substances in Electrical and Electronic Products. To comply with China RoHS 2, we determined this product's Environmental Protection Use Period (EPUP) to be 20 years in accordance with the Marking for the Restricted Use of Hazardous Substances in Electronic and Electrical Products, SJT 11364-2014.

中国 RoHS 2 是指 2016 年 7 月 1 日起施行的工业和信息化部令第 32 号“电力电子产品限制使用有害物质管理办法”。为了符合中国 RoHS 2 的要求，我们根据“电子电气产品有害物质限制使用标识”(SJT 11364-2014) 确定本产品的环保使用期 (EPUP) 为 20 年。

部件名称 Part Name	有害物质 Hazardous Substances					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr <sup>6+</sup> )	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
固态驱动器 SSD	X	O	O	O	O	O
外接硬盘印刷电路板 Bridge PCBA	X	O	O	O	O	O
电源 (如果提供) Power Supply (if provided)	X	O	O	O	O	O
接口电缆 (如果提供) Interface cable (if provided)	X	O	O	O	O	O
其他外壳组件 Other enclosure components	O	O	O	O	O	O

本表格依据 SJ/T 11364 的规定编制。  
This table is prepared in accordance with the provisions of SJ/T 11364-2014

O: 表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 GB/T 26572 规定的限量要求以下。  
O: Indicates that the hazardous substance contained in all of the homogeneous materials for this part is below the limit requirement of GB/T26572.

X: 表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 GB/T 26572 规定的限量要求。  
X: Indicates that the hazardous substance contained in at least one of the homogeneous materials used for this part is above the limit requirement of GB/T26572.

## Taiwan RoHS

Taiwan RoHS refers to the Taiwan Bureau of Standards, Metrology and Inspection's (BSMI's) requirements in standard CNS 15663, Guidance to reduction of the restricted chemical substances in electrical and electronic equipment. Beginning on January 1, 2018, Seagate products must comply with the "Marking of presence" requirements in Section 5 of CNS 15663. This product is Taiwan RoHS compliant. The following table meets the Section 5 "Marking of presence" requirements.

台灣RoHS是指台灣標準局計量檢驗局(BSMI)對標準CNS15663要求的減排電子電氣設備限用化學物質指引。從2018年1月1日起, Seagate 產品必須符合CNS15663第5節「含有標示」要求。本產品符合台灣RoHS。下表符合第5節「含有標示」要求。

產品名稱：外接式固態硬碟，型號：LRD0SV2		Product Name: LaCie Rugged SSD Pro, Model: LRD0SV2				
單元 Unit	限用物質及其化學符號			Restricted Substance and its chemical symbol		
	鉛 (Pb)	汞 (Hg)	鎘 (Cd)	六價鉻 (Cr <sup>6+</sup> )	多溴聯苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
固態驅動器 SSD	—	0	0	0	0	0
外接硬盤印刷電路板 Bridge PCBA	—	0	0	0	0	0
電源 (如果提供) Power Supply (if provided)	—	0	0	0	0	0
傳輸線材 (如果提供) Interface cable (if provided)	—	0	0	0	0	0
其他外殼組件 Other enclosure components	0	0	0	0	0	0
備考 1. "0" 係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。 Note 1. "0" indicates that the percentage content of the restricted substance does not exceed the percentage of reference value of presence.						
備考 2. "—" 係指該項限用物質為排除項目。 Note 2. "—" indicates that the restricted substance corresponds to the exemption.						